

第3回 Create Japan ワーキンググループ

観光庁

2021年4月14日

感染拡大防止と観光需要回復のための政策プラン（概要）

- 観光には全国で約900万人の方が従事。雇用の維持と事業の継続が極めて重要。
- 今後は、**感染拡大防止策の徹底を大前提に、当面の観光需要の回復を担う日本人国内旅行の需要を強力に喚起しつつ、本格的なインバウンド回復に備えた取組を進める。**
- まずは**感染拡大防止策の徹底**。その上で、**Go To トラベル事業を延長し**、ワーケーション等を普及させつつ、**国内の観光需要を喚起**。
- 併せて、**本格的なインバウンド回復に向け**、国の支援によるホテル、旅館、観光街等の再生、魅力的な滞在コンテンツ造成、観光地等の受入環境整備、国内外の感染状況等を見極めた上でのインバウンドの段階的復活の取組を推進する。

（1）感染拡大防止策の徹底とGo To トラベル事業の延長等

○感染拡大防止策の徹底

- **事業者と旅行者双方の感染拡大防止策**の着実な実施（業種別ガイドライン、新たな旅のエチケット等）
- Go To トラベルにおける**感染拡大防止策徹底**

○Go To トラベル事業の延長

- 例えば、中小事業者、被災地など観光需要の回復が遅れている事業者・地域へ配慮しつつ、**Go To トラベルを延長**、感染状況を踏まえて適切に運用

○ワーケーション等の普及

- **企業と地域双方の環境整備**や、マッチング実施による企業と地域の継続的な関係性の構築

（2）国の支援によるホテル、旅館、観光街等の再生

- 観光施設を再生し、さらに地域全体で魅力と収益力を高めるため、**新たな補助制度を創設、融資制度を大幅に拡充**して、短期集中で強力に支援。具体的には、
- ①**観光施設全体が再生できるような施設改修に対する補助制度（負担割合:1/2）**と、経営革新等の専門家による**支援制度を創設**するとともに**融資制度を大幅に拡充**。
- ②**地域の観光まちづくりの取組と連携した廃屋の撤去等についても新たに支援し、一挙に観光地としての景観を改善**。
- ③**事業承継や事業統合、宿泊事業者間等での連携・協業を支援し**、宿の収益性を改善、魅力を向上。
- ④**公共施設の魅力と収益力を向上すべく、これらの施設において民間活力を導入する場合の施設改修を支援**。

（3）国内外の観光客を惹きつける滞在コンテンツ充実

- 地域に残る**縦割りの打破と地域に眠る観光資源の磨き上げ**
- **スノーリゾートやアドベンチャーツーリズム等の高付加価値・滞在型コンテンツの造成**
- **城や社寺、古民家、グランピング等の個性ある宿泊施設整備**
- **上質なサービスを求める観光客誘致のための環境整備**
- **デジタル技術を活用したコンテンツ磨き上げ等**

（4）観光地等の受入環境整備

- 観光地等における**多言語対応、無料Wi-Fi等の整備等の促進**
- **最先端技術を活用したストレスフリーな旅行の実現**
- 観光地等における**ハード・ソフト両面からのバリアフリーの促進**

（5）国内外の感染状況等を見極めた上でのインバウンドの段階的復活

- 国内外の感染状況等を見極めつつ、感染状況が落ち着いている国・地域から、ビジネストラックに準じた**防疫措置を徹底の上、管理された小規模分散型パッケージツアー**を試行的に実施
- 我が国の観光資源を含む多様な魅力や**安全・安心への取組に関する情報等の発信**による訪日プロモーションの実施

感染拡大防止策の徹底

- 宿泊・旅行業者等の観光関連事業者が作成した**感染拡大予防ガイドラインの実施の徹底**をお願い。
- **「新しい旅のエチケット」の更なる利用者への周知を実施。**
- 観光地、宿泊事業者等への**感染拡大防止策の導入を支援。**
- Go To トラベル事業において、登録宿泊施設の感染拡大防止策の実地調査を実施。引き続き感染拡大防止策の徹底を図る。

業種別ガイドライン

- ・ 業界団体が感染症専門家に助言を受けながら作成。(国は指導・助言)
- ・ 各エリア・場面ごとにおける留意点、対策等を規定。
- ・ 最新の状況・知見等に対応して随時見直していく。

【宿泊関係業界】

作成主体：日本ホテル協会、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会、日本旅館協会、全日本シティホテル連盟

【旅行関係業界】

作成主体：日本旅行業協会、全国旅行業協会

【貸切バス】

作成主体：貸切バス旅行連絡会（日本バス協会、日本旅行業協会、全国旅行業協会）

【タクシー】

作成主体：全国ハイヤー・タクシー連合会等

旅行者向け「新しい旅のエチケット」

- ・ 旅行者視点での感染防止の留意点等をまとめた「新しい旅のエチケット」（発行元：旅行連絡会※、協力：国土交通省・観光庁）を公表・周知。

※旅行連絡会・・・交通機関や宿泊・観光施設等の旅行関係業界の業界団体等で構成

(例)



感染拡大防止策の支援



サーモグラフィーによるモニタリング



非接触体温計の導入



換気設備の導入

- 上質なサービスを求める観光客誘致のため、対応できる人材を含めて、宿泊や体験コンテンツなどの環境整備、ビジネスジェットの利用環境改善等を推進する。有識者委員会を開催して戦略を検討し、必要な施策をとりまとめる。

戦略の検討

- 「上質なインバウンド観光サービス創出に向けた観光戦略検討委員会」「上質な観光地整備実行チーム」世界中の旅行者を惹きつける上質な観光体験を実現するための一体的な取り組みを官民挙げて迅速かつ強力に推進する戦略を検討。

<検討内容>

- ① 上質なインバウンド観光サービスを求める旅行者ニーズの把握と誘致の方向性
- ② 上質な宿泊施設の誘致・整備促進
- ③ 上質な観光コンテンツの造成
- ④ 上質な旅行環境を一貫して提供するための施策（人材確保・育成、快適な移動環境等）

 必要な施策のとりまとめ



R2.10月開催の第1回委員会の様子

体験コンテンツなどの環境整備

上質なサービスを求める観光客を満足させる国内の文化資源や自然資源を活用した日本ならではの体験コンテンツを磨き上げる。



ビジネスジェット利用環境の改善

諸手続の改善、ビジネスジェット関連施設の整備、柔軟な受入体制の確保等を実施。



人材育成

- 上質なサービス提供に向けた宿泊施設等への専門家派遣

上質な宿泊施設等の従事者が備えるべき知識・教養等を身に付けるべく、専門家を派遣し、研修・コンサルティングを実施。



- 上質なインバウンド観光サービス提供に向けたガイドの育成

育成カリキュラムモデルの作成、基礎的な研修、ガイドが活躍できる環境づくりの検討を実施。



戦略的な訪日プロモーションの実施

- 国内外の新型コロナウイルス感染の収束を見極めつつ、2030年訪日外国人旅行者数6000万人等の達成にむけて、コロナ禍を経た旅行需要の変化を見据えた取組を推進するとともに、訪日客回復に向けたプロモーションを実施する。

コロナ禍を経た旅行需要の変化を見据えた取組の拡充

- 日本政府観光局（JNTO）のウェブサイト、アプリ等による正確な安心安全情報を発信。
- デジタルマーケティングを活用した、コロナ禍を経た旅行需要の変容を捉えたプロモーションを実施。



JNTO公式ウェブサイトやツイッターによる
情報発信事例



JNTOアプリを通じた
情報発信事例

- コロナ後のインバウンドについて、近隣諸国からの回復が想定されることから、東アジアを含むアジア10市場のリピーター層に対するキャンペーンを実施。



アジアにおけるキャンペーン（イメージ）

既存のプロモーションの更なる強化

- 国別ごとの旅行需要に応じた戦略に基づき、市場別プロモーションを実施。

【アジア市場】

アジアのボリューム層であるリピーターに向けた再訪日意欲を喚起。



プロモーション事例（中国）

【欧米豪市場】

旅行期間が長いという市場特性を踏まえたアクティビティ（スポーツ・伝統文化等）を訴求。



プロモーション事例（米国）

- コロナ後を見据え、地域の観光資源の収集・ウェブでの紹介等、JNTO及び地域との連携を強化することで地方への誘客を促進。



地域コンテンツ紹介事例

- オリパラ後も見据え、スポーツ関心層に向けた訪日プロモーションを継続的に推進。